

施設評価シート（小学校）

（平成22年度事業）

施設名	備前市立神根小学校	問	担当課（室）	教育総務課
		合	職・氏名	課長代理・入江章行
		先	電話	0869-64-1802
所在地	備前市吉永町神根本865番地	所属長職・氏名	課長・竹中史朗	
		このシート作成に要した時間		1.0 時間

根拠法令等	名称	学校教育法、備前市立小学校、中学校、高等学校及び幼稚園設置条例		
総合計画上の位置付け	基本目標	03 地域文化と人が輝くまちづくり	基本施策	01 未来を支える人材を育むまちづくり
	施策	02 小・中学校	事務事業名	02 小学校管理運営事業

対 象	（この施設運営によりサービスを受けるのは誰か？） 市立小学校児童		
目的・意図する成果	（この施設運営によってどのような状態を目指しているのか？） 小学校において、地域や学校の実態、生徒の発達段階や特性を生かすよう考慮して編成した教育課程を達成できるよう管理運営を行う。		
施設内容 規 模 建設年月	施設内容（主要施設）	規 模	建設年月
	校舎	鉄筋コンクリート造・鉄骨造2階建 1,597㎡ 普通教室 3室 156㎡ 特別教室 10室 757㎡	昭和44年1月他
	屋内運動場	鉄骨造1階建 351㎡	昭和46年12月
	便所	コンクリートブロック造1階建 17㎡	昭和47年3月
	倉庫	木造1階建 15㎡	昭和59年6月
管理運営方法	<input type="radio"/> 一部委託 <input checked="" type="radio"/> すべて直営 （一部委託の内容）		

経 費	年 度		平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績	単位	
	人件費 (市費のみ)	正規職員		0.0 人	0.0 人	0.0 人	人/千円
		臨時職員	常勤	1.0 人 2,607	1.0 人 2,558	1.3 人 3,402	人/千円
非常勤			0.0 人	0.0 人	0.0 人	人/千円	
費	維持補修費		912	718	1,277	千円	
	物件費		2,890	3,752	2,218	千円	
	補助費			38	7	千円	
	その他（ ）		2,531	131	129	千円	
	合 計		8,940	7,197	7,033	千円	
財 源	保育料・使用料・授業料等					千円	
	一般財源		8,940	7,197	7,033	千円	
園児・児童・生徒 数			38	33	23	人	
1人当たりコスト（一般財源）			235,263	218,091	305,783	円	

園児・児童・生徒数の推移	（単位：人）									
	年 度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24(見込)	H25(見込)	H26(見込)
	(1年)	2	7	6	0	3	1	4	5	2
	(2年)	8	2	7	6	0	3	1	4	5
	(3年)	11	8	1	7	5	0	3	1	4
	(4年)	5	11	8	1	6	5	0	3	1
	(5年)	9	5	11	8	1	6	5	0	3
	(6年)	8	9	5	11	8	1	6	5	0
	計	43	42	38	33	23	16	19	18	15

平成23年度の状況 及び 管理運営の改善案	児童数は減少傾向である。施設は老朽化しており、日常点検の励行など、引き続き節減努力をしている。
-----------------------------	---

施設修繕・大規模改修費用（今後5年間：平成24年度から平成28年度）					
毎年経常的に 必要な修繕費	内 容		今後5年間に 必要となる 大規模改修費	内 容	
	金額（千円）			金額（千円）	
	施設・設備・機器等修繕料	600		校舎屋上防水改修	2,583
				校舎亀裂補修	3,098
				屋体耐震補強	26,481

総合 コメント	<p>児童数は減少傾向にあり、今後、児童一人当たりの経費も増大してくることが予想される。経常経費である施設管理費の削減については、職員へ削減意識が浸透し、節減努力により年度間のばらつきもあるが、一定の効果は上がってきている。今後も光熱水費使用量の管理、正規職員の退職不補充・臨時職員の切替など、経費削減の努力を継続していく必要がある。</p> <p>市立学校教育環境整備検討委員会の報告においては、通学の安全面や保護者の経済的負担に配慮しながら近距離にある小学校との統廃合や学区見直しにより学校規模の適正化を図ることが必要とされている。市教委としては、通学距離、所要時間などの教育的配慮や三国小学校のあり方とともに、地域振興に係る観点を考慮しながら総合的な検討を要する。</p>
------------	---